

# 平成26年度豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士課程 テーラーメイド・バトンゾーン教育プログラム学生募集要項

## 【テーラーメイド・バトンゾーン教育プログラムについて】

この教育プログラムは、従来のカリキュラムでは手薄になりがちだったリーダー育成や企業のセンスを身に付ける講義・実習を通じて、「解の見えない問題」にも対応できる真のリーダー育成を目的としています。

### －特長－

- (1) 企業経営者や、産業界に大きな影響を及ぼした発明・発見をした技術者から、直接、経営の勘所や、成功談、ノウハウなどを聞く機会を通じて、産業界の実状や人脈が得られ、将来のキャリアが拓けます。
- (2) 研究面で、指導教員の他に企業等で実績を持つアドバイザー教員等から適切なアドバイスを受けられ、従来の博士コースに比較して、より社会に通用する実力を付けることができます。
- (3) 博士後期課程の単位を博士前期課程（修士課程）在学中に先行して取得し、博士課程期間をより有効に使えます。
- (4) 希望者は、海外の大学や研究所での在外研究（海外武者修行）の経済的支援が受けられます。
- (5) 特に成績の優秀な学生には、博士前期課程（修士課程）から博士後期課程まで授業料相当額の経済的支援が受けられます。（ただし、他からの支援を受けている場合はその限りではありません。）

## 1 募集人員

5名程度（B4、M1、M2、社会人ドクター、学外からの博士課程進学者）

## 2 申請資格及び採択条件

平成26年度豊橋技術科学大学大学院博士前期課程、後期課程入学予定者及び豊橋技術科学大学大学院在籍者で、以下の要件を満たす者

- (1) 成績優秀者
- (2) 博士後期課程在籍者以外の者は、博士後期課程への進学を希望する者
- (3) アドバイザー教員（企業経験者等の特命、特任教員）による推薦を受けた者

【注1】(3)については必須ではありません。

【注2】博士後期課程への進学には、本学所定の選抜試験があります。

## 3 申請手続き

申請にあたっては、将来展望などについて指導教員及びアドバイザー教員と事前に相談のうえ、申請書類に必要事項を記入し、指導教員に提出してください。なお、審査には検定料は不要です。

- (1) 提出期限 平成26年3月7日（金） 17時00分（必着）

## (2) 提出書類

### ① テーラーメイド・バトンゾーン教育プログラム申請書（全員）

所定の用紙に本プログラム申請の理由，将来設計，本プログラムでの達成目標等を記入したものの。

### ②成績証明書（本学以外からの申請者のみ）

大学で履修した科目について，当該大学長が作成し，厳封したもの。

## (3) 提出方法

### ア．学内者の提出

申請者は，申請書の「指導教員の推薦」を除くすべてを記入して指導教員に提出。指導教員は，申請書に推薦文を記入し，署名，捺印をして，**指導教員が直接**，テーラーメイド・バトンゾーン推進室（C-203）へ提出してください。

### イ．学外者の提出（郵送）

期間内に必着するよう，申請書類を簡易書留郵便で郵送してください。封筒の表面に「テーラーメイド・バトンゾーン教育プログラム申請書 在中」と朱書きしてください。

なお，学外者は，申請書の推薦文を指導教員，または所属長等に記入してもらったのち申請者が自ら郵送してください。

※申請書類等の郵送先については「7 問い合わせ及び申請書類等の郵送先」を参照。

## 4 選考の方法及び面接日

選考は，提出された申請書類と面接により判定します。

**面接日時 平成26年3月11日（火），12日（水）のいずれか**

※面接場所，詳細な面接日時については，後日連絡します。

（学外申請者には別途通知します）

## 5 採択者の発表等

平成26年3月末日

採択者には，「採択通知書」により通知します。

## 6 個人情報の取り扱いについて

申請書類に記載された住所・氏名・電話番号その他の個人情報は，適切に管理し，下記利用目的以外には使用しません。

(1)教育プログラム採択者選抜，入学手続及びこれらに付随する事項

(2)学務業務における学籍・成績管理

(3)選抜方法改善のための統計データ

## 7 問い合わせ先及び申請書類等の郵送先

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学 テーラーメイド・バトンゾーン推進室（C-203）

電話：0532-81-5116 内線：5346

電子メールアドレス office@batonzone.tut.ac.jp

ホームページアドレス <http://www.batonzone.tut.ac.jp>